一般社団法人
山口県作業療法士会

一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ Yamaguchi

No.370

それっちゃデジタル版

巻頭言 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
研修会案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
事務局より ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
理事会案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
しっちょる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
編集後記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

巻頭言

「教員５年目 ４年生の担任奮闘中」

所属　山口コ・メディカル学院
氏名　大田　茂臣

秋も深まり、冬の訪れを感じる季節です。

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

先日、小学校での福祉教育ボランティアの様子をテレビで取り上げていただきました。高齢者疑似体験を通じて思いやりの大切さを伝え、作業療法士の魅力もアピール！……したつもりが、その部分は見事にカット（笑）。カメラを向けられると気の利いたコメントもできず、本番の弱さを痛感しました。修行が必要です。

今年度も多くの会員の皆様に臨床実習でお世話になっております。28 期生の長期実習では、ご指導いただき、心より感謝申し上げます。現在は 3 年生もお世話になっており、引き続きよろしくお願いいたします。

私が山口コ・メディカル学院に入職したのは 2022 年 3 月末。最初の 1 年間は担任を持たず、2 年目から 28 期生の担任となり現在に至ります。臨床経験は積んできましたが教員としてはまだまだ新米。学生に教えるつもりが、逆に教えられることも多く、試行錯誤の毎日です。

振り返れば、悩んだこと、腹が立ったこと、そして嬉しかったこと。まさに喜怒哀楽の連続でした。それでも、長期実習を終えて成長した学生たちを見ると、何とも言えない嬉しさがあります。

私は今でもバスケットボールをしています。マイケル・ジョーダンの言葉に「私は人生で何度も何度も失敗してきた。だからこそ成功した」というものがあります。私も学生たちも何度も失敗してきました。私自身が成功したかはまだ分かりませんが（笑）。ただ、その経験の一つひとつが今の自分たちをつくっているのだと思います。学生とともに悩み、笑い、成長できる教員という仕事もなかなか面白いものです。

現在、28 期生は就職活動、卒業試験、国家試験に向けて奮闘中。私も一喜一憂しながら熱い気持ちをもって全力で向き合っています。

目標は、春には全員を笑顔で卒業させること！そして、いつの日か教え子たちと美味しいお酒を酌み交わすこと（笑）。後悔のないよう最後まで走り抜きます。

私自身も新たな挑戦を計画しています。これからも失敗を恐れず、何事も楽しみながら挑戦したいと思います。学生たちに負けてはいられません！

季節の変わり目、皆様もどうぞご自愛ください。

研修会案内

県士会主催の研修会案内

「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術委員会で事例検討・報告会を行います。**今年度は年１回の開催**です。
来年度から登録制度となる事で事例検討・報告会としては最後となります。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日　　時：令和８年12月13日（日）　10時～16時　（受付９時30分～）
2. 会　　場（形式）：山口コ・メディカル学院
3. 対 象 者：県士会員
4. テ ー マ：「9.事例検討・10.事例報告」
5. 参 加 費：1,000円　非会員2,500円(終日一律)　聴講者：300円
6. 支払方法：申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。
   ピーテックス（Peatix）を通じての支払いとなります。
   【注意事項】
   ピーテックスの参加費お支払いには、クレジットカード以外は手数料がかかります。
   手数料は参加者の負担となりますのでご了承ください。
   原則として参加費の返金はいたしません。
   施設よりまとめて支払う場合は、事務局にご連絡ください。
7. 参加条件：
   【9.事例検討のみ履修を希望の方】
   ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
   ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること
   【10.事例報告のみ履修希望の方 】
   ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
   ・発表方法：パワーポイント　提出用レジュメA4　2枚をA3　1枚にする
   ・発表時間：1名10分＋質疑応答20分(人数により調整)
   【9.事例検討　10.事例報告を同日に履修を希望される方】
   ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
   ・午前に「9.事例検討」を履修し午後に「10.事例報告」を履修となります
   【聴講】ぜひご参加ください。

8. 支払期間：令和８年８月１日（土）～令和８年12月３日（木）
9. 申込方法：(https://forms.gle/JjCKyCyrCm5JxsKg9) より必要事項を記入して下さい。
   右記のQRコードからも申込可能

10. 申込期間：令和８年８月１日（土）～令和８年11月13日（金）
11. 問合せ先：山口県立総合医療センター　角　健輔　　E-mail：rihabiri@ymghp.jp
12. 勉強会・研修会について、遅刻・途中退席等が合計15分以上確認された場合は、生涯教育ポイント付与、ならびに受講証明は原則認められませんので、ご注意ください。

学術部主催講演会のご案内

平熱、人前でしゃべるってよ。

わかるようでわからない ちょっとわかる 特別支援教育 in YAMAGUCHI

【県士会員用】
参加費
¥500

早い者勝ち 20名

事前予約制

サインOK
おしゃべりOK

書籍「特別支援教育が教えてくれた 発達が気になる子の育て方（かんき出版）」が4万部を突破したでおなじみの平熱が、人前でしゃべってみるよ！
特別支援教育について説明したり、解説したりするね。事前に募集したみなさんのお悩みにも答えたり答えなかったりします。肩の力を抜いて聞いてもらえるとうれしいでーす。

こんなこと、気になりませんか？

- ☑ 特別支援教育ってなんだろう？
- ☑ 発達が気になる子との関わり方
- ☑ 特別支援学校ってどんなところ？
- ☑ 環境設定や見通しのコツとは？
- ☑ 特別支援教育は全人類に有効ってマジ？
- ☑ 平熱ってどんな人？

日時　12月20日 2026年（日）
10:00〜12:00

場所　山口コ・メディカル学院
山口県山口市富田原町2−24

PROFILE

平熱（へいねつ）
特別支援学校の先生
おもに知的障害のある子どもたちが通う特別支援学校で10年くらい働く現役の先生。全人類に有効な特別支援教育にぞっこん。
SNSフォロワー10万人超。
発売した３冊の書籍がすべて重版出来。

こちらのURL、QRコードからお申し込みください
https://forms.gle/hQHrNBnFwCR8Dg8Q6

【主催】山口県作業療法士会 学術部
【お問い合わせ】
heinetsu.yamaguchi.1220@gmail.com

他団体主催の研修会案内

11th Annual Congress of Asia-Pacific Wrist Association(APWA)
18th Japanese Wrist Surgery Workshop(JWSW)

1. 会　　長：11th APWA　藤尾圭司（おおさかグローバル整形外科病院　院長）
   18th JWSW　池口良輔（京都大学医学部付属病院　リハビリテーション科　教授）
2. 会　　期：2026 年 11 月 12 日（木）・13 日（金）
3. 会　　場：芝蘭会館（京都大学）
4. 開催形式：現地開催 のみ（※WEB 配信はございません）
5. 会　　費：会員 30000 円
6. U　R　L：https://www.11apwa18jwsw.net/

このたび,京都大学・芝蘭会館にて『11th APWA（アジア太平洋手関節学会）』および『18th JWSW（日本手関節外科ワークショップ）』が同時開催されます。本学会は,アジア太平洋地域の手関節外科における最先端の知見が一堂に会する大変貴重な機会です。

今回は現地のみでの開催となります。会場でしか得られない熱気,世界トップレベルのエキスパートとの直接的なディスカッション,ネットワーク構築が期待できます。

手,上肢のリハビリテーションに関わる作業療法士の先生方にとって,最先端の知見を直接学ぶ絶好の機会となります。

万障お繰り合わせの上,京都での現地開催にご参加ください。

山口県済生会下関総合病院　椙田芳徳

日本コアコンディショニング協会
ベーシックセブンセミナー開催のご案内

臨床や運動指導の場面で、「姿勢」や「体幹機能」に課題を感じていませんか？

本セミナーは、コアコンディショニングメソッドの入り口となる基礎セミナーです。

4 月・6 月開催分は大好評をいただいております。

「体の変化を実感できた」「現場で活かせる内容だった」といった嬉しいお声もいただいています。

「少し気になる」「一度学んでみたい」そんなお気持ちがあれば十分です。

学びの第一歩として、ぜひ気軽にご参加ください。皆さまとお会いできることを楽しみにしております。

1. 内　　容：コアコンディショニングの基礎理論・ベーシックセブンの実技習得
2. 日　　時：2026 年 12 月 6 日（日）9：30～12：30　　2027 年 2 月 11 日（木）9：30～12：30
3. 会　　場：学校法人山口コア学園 山口コ・メディカル学院（第 2 治療室）
4. 定　　員：各 10 名（先着順）
5. 参 加 費：9,900 円
6. 申込方法：右 QR コードより
7. 問い合わせ先：
   山口コ・メディカル学院　徳若雅之　m-tokuwaka@ptotst.ac.jp

12月6日　　2月11日

事務局より

着文書

（R8.9.8～R8.10.6）
＜他県士会ニュース＞
鳥取県　ニュースNo.132
神奈川県　ニュースNo.241
秋田県　vol143－No.2
＜冊子＞
山形県　山形県作業療法学会誌　第24巻第１号付
群馬県　ぐんま作業療法研究　Vol.29の送付
滋賀県　滋賀作業療法ジャーナル

財務

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が６月末までのため、現在は使用できません。　会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

・振込用紙に会員氏名・ＯＴ協会会員番号、**金額 8,000 円**と記入し下記へ振り込んでください。

・会員証が届くまでは、払込受領証を必ず保管しておいてください。

【会費振込先】
郵便振替口座　記号番号：01590-5-11556
　　加入者名：山口県作業療法士会
ゆうちょ銀行　一五九支店　当座預金 0011556
　　加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局
TEL：083-920-0171

＊職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞからも変更出来ます）。

年会費が施設負担になっている会員の方へ

来年３月下旬に令和９年度会費振込用紙の発送を予定しております。（コンビニ専用振込用紙）年会費が施設負担になっている施設所属の方には、施設宛の請求書とともに郵便局専用の振込用紙を送付いたします。個人あての振込用紙は送付しません。施設によってルールがそれぞれのようですので、年会費施設負担の場合でも個人宛のコンビニ専用振込用紙の方が都合がよい場合は、１月末までに事務局までご連絡ください。

施設単位でお申し出ください。その場合は原則施設宛の請求書は発行いたしませんので、請求書が必要な場合は、その旨ご連絡ください。

新理事しっちょる？

濱本　尊博

山口コ・メディカル学院

このたび、理事を務めさせていただくこととなりました。
会員の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

これまでICT委員会の委員長として、会員の皆様への情報発信やICTを活用した取り組みを進めてまいりました。今後も活動を継続し、会員の皆様に役立つ情報を発信していきたいと考えています。

近年、作業療法士の活躍の場は、医療だけでなく、介護・福祉、教育、行政、一般企業など、多様な領域へと急速に広がっています。それに伴い、作業療法士への期待も高まっています。
理事として、これまでの経験を活かしながら、少しでも会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。山口県の作業療法のさらなる発展に向け、皆様とともに取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人山口県作業療法士会
令和 8 年度第 3 回理事会　議事録

議長:木下　書記:岡藤

日　時	2026/09/14（月）19：00～20：40	（場所）：ZOOM
出席者	理事：木下・中村・高山・原・赤木・池田・井上・岩本・大田・岡藤・河野・木原 鈴木・田谷・信久・濱本・古谷・三宅 監事：小林・築地 委員：天野・石原・石丸・上岡・内田・佐藤・田村・角上・西森	出席理事：18 名
欠席者	理事：奴田原	欠席理事：　1 名
事務局	上田・岡原・久保田・田中・西野	
事務員	児玉・岡崎	

文書・委員推薦依頼等報告
（R8/6/19～R8/9/3 まで）
【県・市町より】
・各市町
長門市:健幸出前講座講師派遣依頼
→木下 OT
親子関係形成支援事業業務委託
契約締結手続について
周南市:リハビリテーション専門職派遣
7/17 分・9/8 分→西森 OT
山口市:山口市介護予防・日常生活支援総合事業関係者研修会
山口市地域リハビリテーションネットワーク会議について→講師原 OT
岩国市:第1回岩国市短期集中予防サービス（通所型C）検討委員会→三宅 OT
宇部市:令和8年度 宇部市多職種連携研修会の開催について
【その他】
山口県立萩総合支援学校:令和 8 年度萩総合支援学校長門分教室校内研修会　講師派遣依頼→中村めぐみ OT
若年性認知症の人と家族の会:若年性認知症の人のための　ｶﾌｪふしの in 岩国　美祢

各部から報告・審議事項等
【事務局】
・会員動向確認:現在会員数　950 名[9/3 時点]（前回比＋10）
・新入会者 10 名→承認　退会 1 名
・士会作成の刊行物等の著作や管理等に関して弁護士相談（相談費用必要）:9/18
□災害対策室
・7/23　山口 JRAT 支援チーム派遣マニュアルの確認及び承認
・令和 8 年熊本地震における山口 JRAT 派遣調整について
8/6　山口 JRAT として 3 チーム派遣. OT2 名参加
・2026 年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練　9/25(金)11:00 実施予定
・第 2 回 POS 合同災害リハビリテーション研修会
10/17　PM 会場:山口コ・メディカル学院
講師:佐藤　亮　氏（熊本 JRAT 事務局次長）
内容:災害リハビリテーションについて

【学術部】
・現職者選択研修（老年期）　8/23（日）zoom 開催　参加者 11 名
・精神部会
第 1 回定期研修会　メタ認知トレーニング
11/8（日）　対面開催予定
・小児部会
平熱先生による講演会+OT 関連の Q&A を答える形式　12/20（日）　対面開催予定
一般公開講座とコラボレーション企画
OT 他，県民からも参加の募集
・事例検討報告会
12/13（日）　対面開催予定（コメディカル学院で検討中）
・地区別勉強　周南柳井地区
11/27 zoom 予定
・第 2 回定期研修会を今年度 1～2 月頃開催予定
□査読委員会
・次年度にむけてマニュアル作成をしていく
□学会運営委員会
第 37 回山口県作業療法学会
（R8:宇部小野田地区担当）
・演題・講演関連
演題:10 題. 抄録データ受領済み，抄録集を編集進行中.
・次年度申し送り事項（査読・運用）
査読評価基準の標準化・採点平準化（評価乖離への対応）
条件付き採択（修正再提出）の取り扱い方針策定
生成 AI 利用ポリシー（文章補助の範囲，個人情報禁止，使用明記）について
公文書（委嘱状・依頼状・派遣依頼）の発行・発送ルールの整理

【教育部】
□現職者基礎研修
・9/19（土）　開催予定　5 名参加予定.
オンライン開催に変更.

□臨床実習指導者養成講習会
・日程:R8/12/19(土)～12/20(日)
・会場:専門学校 YIC リハビリテーション大学校
・対 9/5 現在, 申し込み 16名(うち県士会員 15名)

□MTDLP 研修会
・10/17 開催予定. 登録作業療法士研修の制度改定に伴い, 問い合わせの対応実施.

【広報部】
・啓発活動の学生ボランティアの公文書準備中
・県士会の冊子のデザイン変更を検討中
・広報部運用マニュアル作成中
・広報キャラクターの使用について弁護士と検討.

□啓発活動委員会
・下関地区:7/26(日)手をつなぐみんなの福祉フェスタにて啓発活動実施

＜各地区活動予定＞
・萩長門地区:9/13(日)RUN 伴はぎ
・宇部小野田地区:11/15(日)第 17 回 SOS 健康フェスタ
・山口防府地区:11/3(火)おごおり健康まつり, 12/6(日)レノファ山口対ロアッソ熊本ホームゲーム
・周南地区:11/8(日)下松市福祉健康まつり, 10/12(月)ぶち元気がいいねフェスタ, しゅうなんリハビリ保健室調整中
・岩国地区:11/29(日)地域包括ケア推進大会

□高校生 1 日体験実行委員会
・作業療法1日体験を7/20～8/31の期間で実施.
・体験実施施設:13施設　体験参加者:27名.
・アンケート回収:12施設　回収率:92%

□県士会ニュース編集委員会
・新企画　憧れの先輩紹介の進捗の報告
・新企画　新人の相談コーナー企画検討中
・新理事紹介コーナー10 月号から掲載

【福利部】
・新ロゴでのピンバッジを作成し納入済み. 理事, 委員長に配布予定.

【地域共生社会推進部】
□地域リエイブルメント推進委員会
・研修会
第 1 回　9/4(金)19:00～20:30
テーマ:OT が拓く地域リエイブルメント講座～住み慣れた街で「したい」をカタチにする第一歩～
場所:オンライン　参加人数:6 名　市町担当者, 委員:13 名　合計:19 名
第 2 回　12/5(土)10 時～(予定)
内容:動機付け面接
場所:山口県立総合医療センター
第 3 回
地区別勉強会として 6 地区開催

□認知症支援委員会
・「都道府県士会の認知症関連の活動報告」を協会へ提出
・認知症カフェサミット参加予定.

□運転と地域移動支援委員会
・相談窓口→現在まで 6 件あり
・10/24(土)　JAF 山口支部セーフティドライバーセミナーシニアコース運営協力(講師)
・10/29(木)　秋穂二島地区連合会および社会福祉協議会主催の講義(講師)
・11/1(日)　改造車を用いた勉強会開催予定
場所:湯田自動車学校
備品の破損等, 事故の対応について検討
・11/13(金)　運転支援共同事業関連団体会議
於:総合交通センター(小郡)

□こども支援委員会
・宇部市訪問について
7 月:スキップクラブ
7 月, 8 月:みんなのいろ
それぞれ 1～3 名で訪問.
・阿武町訪問について
7 月:年少児　8 月:2 歳児の訪問を 3～4 名で訪問.
9/4:阿武町役場より講師依頼→上田 OT
・10/4 OT 協会主催の 5 歳児健診への作業療法士参画に向けた意見交換会について
中村めぐみ OT が参加予定

□住環境福祉機器委員会
・福祉用具コンテストの募集→8 名

【制度対策部】
□介護保険対策委員会
・令和 8 年度山口県介護保険関係団体フォーラム
日時:R8/12/2(水)　12:50～16:10
場所:山口県社会福祉会館 4階 大ホール

【常設委員会】
□訪問リハビリテーション研修会運営委員会
・第 17 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会
日時:R8/10/31(土)　8:50～17:30　場所:山口コ・メディカル学院

□中国地区合同研修会運営委員会
・10/31～11/1 岡山県倉敷平成病院にて開催.
・10/31(土)クローズド研修(対面研修)　11/1(日)オープン研修(ハイブリッド形式)

□司法領域推進委員会
・10/8 令和 8 年度矯正処遇等研究大会(山口刑務所主催):池田 OT 出席予定
・10/1　日本作業療法士協会:制度対策部主催 2026 年度第 1 回司法領域士会情報交換会 池田 OT 出席予定

【特設委員会】
□次世代コネクト委員会
・次世代コネクト委員会　15 年目以下を対象(会員, 非会員)としたアンケートを開始.
アンケートは 9 月末で締め切り, 10 月に集計予定.

【その他】
・中国ブロック地域包括ケア推進委員会合同研修会について→年度内に研修会を企画

りじうら

～理事会裏話～

本日は９月１４日です。気温がだいぶ落ちてきたとはいえ、また 30 度を超える日が続いております。そんな折、Zoom で開催された理事会のりじうらをお届けします。

現在、山口 JRAT マニュアル作成が進行中です。大きな災害が増えてきている中、JRAT の需要が高まっています。いざというときにスムーズに動けるようにマニュアルが急務であり、現在、理事のみなさんが検討してくださっています。

引き続き、今も県学会の準備が着々と進められております。今回、学会広告参加が予定額を大きく上回ったそうです。以前、広告依頼に携わったことがあるのですがなかなか難しい作業でございました(;^_^A。運営さんのご尽力に尊敬の念でいっぱいです。このりじうらが掲載されるころには県学会は終了していますね。運営の方々に多大なる感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

県士会ニュースが配信されていますが、運営陣の方々がコーナーをいろいろと運営・検討してくださっています。憧れの先輩紹介、新人理事紹介、新人のお悩み相談など・・・。みなさん、ぜひ配信された県士会ニュースをご覧になってくださいね！

最後は、運転と地域移動支援委員会からの報告ですが、当委員会への相談が６件あったそうです。山口県で運転は生活にかかせないものなので、希望される患者さんは多く、悩まれる OT もいらっしゃると思います。ぜひ、引き続きご活用いただくとともに、お知り合いの OT で患者さんの運転のことで悩んでいる方がいらっしゃれば、ご紹介いただければ幸いです。

それでは、このあたりで今回のりじうらは終了です。また次回、涼しくなったころにお会いいたしましょう。

皆さん、日々のお仕事お疲れ様です。
心地よい秋の風が身も心も癒してくれる季節となりました。
さて、「行楽の秋」ですが、楽しい活動が心身に与える良い影響については、皆さんも日々実感されていることと思います。そこで今回の「しっちょる」では、リハビリに「遊び」の要素を取り入れる『**ゲーミフィケーション**』に着目してみましょう。

■ ゲーミフィケーションとは？なぜ効くの？

ゲームの要素をリハビリに応用し、単調で辛くなりがちな訓練を「夢中になって取り組める活動」に変える手法です。

人がゲームに没頭して「楽しい」「できた！」と感じると、脳内でドパミンが分泌されます。このポジティブな感情が脳の神経可塑性（回路の再構築）を促し、回復スピードを後押ししてくれます。

■ リハビリを支える 4 つの基本要素

・直感的な目標設定
「腕を挙げる」ではなく「画面のリンゴを獲る」といった分かりやすいゴール設定。
・即時フィードバック
動くとすぐに「音が鳴る」「スコアが増える」など、正しくできたかが直感的に分かる仕組み。
・適切な難易度
対象者に合わせ「少し頑張ればできる」という成功体験をスモールステップで積む。
・成長の可視化
過去のデータや記録をグラフ等で示し、「昨日より成長している」達成感を届ける。

■ 現場での具体的な活用例

最新技術から身近な工夫まで、幅広く取り入れることができます。

・デジタル技術の活用
カメラで動きを検知して画面内の的をタッチするアプリや、没入感のある VR リハビリ。
・アナログ・身近な工夫：
点数付きの的当てやカルタなどのゲーム。また、スタンプカードで毎日の取り組みを記録し、視覚的な達成感を演出すること。

■ 「辛い訓練」から「自発的な挑戦」へ

最大の価値は、「やらされるリハビリ」から「自らやりたくなる活動」へと意識を転換できる点です。没頭することで痛みが和らぎ、知らず知らずのうちに運動量が増えていたというケースも珍しくありません。また、「惜しい！」「やったー！」という歓声が、対象者の方やスタッフ間のコミュニケーションも深めてくれます。

日々の訓練に少しの「遊び心」をプラスすること。それこそが、心と身体をともに前向きに動かす大きな力になるはずです。

記事の掲載依頼について

☆　原稿締め切り日は定例で毎月第２日曜日としております。（変更の場合あり）
次回12月号（No.371）は**令和８年11月８日**が締め切りで、発行日は令和８年12月１日頃です。記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail：yot_news@hotmail.co.jp

（書式はWord、フォントは明朝10.5P英数字は半角でお願いします。）

＊編集の都合上、レイアウト等一部変更させていただくことがあります。
ご了承ください。

☆　ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

＜県士会ニュース編集委員会＞　**編集委員長：YICリハビリテーション大学校　　石丸　拓也**
（TEL）0836-45-1000　（FAX）0836-45-1010

山口県作業療法士会
LINE公式アカウント

山口県作業療法士会
公式Instagram

それっちゃデジタル版

【編集後記】

私事ですが先月で40歳を迎えました。
いよいよ介護保険料を納める歳となり、時の流れの速さを再確認しました。
歳を重ねるごとに健康の大事さが身に沁みます。

文責：吉長

一般社団法人 山口県作業療法士会
それっちゃ Yamaguchi

月１回発行
☐ 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
☐ 編集担当：石丸　拓也（専門学校　YICリハビリテーション大学校）
山本　隆次（医療法人　愛の会　光風園病院）
吉長　卓真（医療法人社団　宇部中央病院）
鍵本　州英（介護老人保健施設　寿光園）
☐ 印刷所：　社会福祉法人山口県コロニー協会経営　ワークショップ・山口　コロニー印刷

≪一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局≫
〒753－0851　山口県山口市黒川2572－1　メゾン西京103
事務　児玉・岡﨑(TEL/FAX：083-920-0171　E-mail：ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com）
Web：http://www.y-ot.jp/